

2019年10月31日
株式会社ベネッセコーポレーション

株式会社ベネッセコーポレーションは、本日、以下内容につきまして発表いたします。

- ① 2020年度「GTEC」大学入学共通テスト版準備・検討状況のご報告
- ② 2020年度「GTEC」CBTの実施日・受検地・検定料等

なお、当内容についてはGTECホームページでも公開いたします。

2020年度「GTEC」大学入学共通テスト版 準備・検討状況のご報告

謹啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素よりベネッセコーポレーションに格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では、2020年度「GTEC」大学入学共通テスト版を全国の受験生の皆様に安心してご受検いただける環境を作るために、5月に全国の高等学校の先生方向けの説明会を行い、7月には全国の高等学校向けの受検意向調査のご協力をお願いをさせていただきました。大変お忙しい中、多くの学校、先生方にご協力いただき、心より御礼申し上げます。

5月の説明会において、「2019年秋以降にあらためて情報発信し、年明けより申し込みを開始する」という旨をお伝えしておりましたので、現時点での準備・検討状況をご報告いたします。ご確認の程、宜しく願いいたします。

謹白

記

1. 基本方針

全国の受験生が、受検したい「検定日」に、受検したい「地域」で受検できる環境を整備するために、離島・へき地も含め、地域の実情を踏まえた試験運営をめざします。

2. 受検形式

Reading、Listening、Writing Testは、用紙にて解答、Speaking Testは、タブレット端末（音声吹き込み）にて解答いただきます。この際、遮音を目的とした「GTEC」専用のイヤーマフを標準装備いたします。

3. 検定料

検定料は、6,820円（税込）といたします。

大学入試センターが定める経済的に困難な受験生を対象とした減免措置を行います。減免後の検定料は、上記金額から2割を減額した5,460円（税込）とさせていただきます。

4. 受検日

多くの受験生の受検機会を担保するため、「GTEC」大学入学共通テスト版は受検回数を2回までとします。年2回の受検日程の選択方法は、第1回（6月14日）・第2回（7月19日）のいずれかから1回、

第3回（10月4日）・第4回（11月1日）のいずれかから1回とします。また、「大学入試英語成績提供システム」の受験期間は、第1回はA期間、第2回はB期間、第3回・第4回はC期間になります。

なお、受検地までの移動時間や宿泊等の経済的負担に配慮し、試験の開始は各検定日とも午後を予定しております。

5. 受検地

受検意向調査にて、受検のご意向を多く頂戴した地区、および、会場の手配状況などを踏まえ受検地を設置いたします。また、申し込みは受検地の単位で行い、会場名は受検日の2週間前までに受検票にてお伝えいたします。

また、現時点（10月時点）で実施が確定している受検地を3ページに記載しております。現在、地域のご協力をいただきながら受検地の拡充に努めており、追加の受検地が決定次第、随時「GTEC」ホームページにてお知らせします。

6. 申し込み

申し込みは、大学入試センターより交付される共通IDを必須入力事項として専用のWebサイトにて行います。申し込み期間は、第1回、第2回とも2020年3月11日から3月25日、第3回、第4回は2020年7月10日から8月4日を予定しています。なお、既卒生も同様のスケジュールとなります。

また、受検意向調査などを踏まえ十分な席数の確保に努めて参りますが、受検希望先（受検日・受検地）の席数が満席となった場合は、受検日もしくは受検地をご変更いただく必要がございます。あらかじめご了承ください。

7. 障がい等のある受験生への合理的な配慮

特別な配慮を希望する受験生のための会場を、全都道府県で設置いたします。また、配慮内容を4ページに記載しております。この内容に基づいた詳細事項を、別途「GTEC」ホームページにてお知らせします。

8. 地域別対応

「地域別対応」とは、「会場や実施運営等について地域のご協力をいただくことで受検地や会場を拡充する取り組み」です。現在まで、多くの教育委員会や高等学校から「離島・へき地も含め、地域の実情に合わせた受検地を設置してほしい」というご要望をいただきました。このようなご要望に対し、弊社との協議を踏まえ会場や実施運営等のご協力をいただける都道府県（政令指定都市含む）において、「地域別対応」の準備を進めております。

今後も、ご希望がある都道府県（政令指定都市含む）と協議をさせていただき、必要なご協力をいただける場合には受検地や会場を拡充いたします。なお、「地域別対応」の状況につきましては随時「GTEC」のホームページにてお知らせします。

以上

「GTEC」大学入学共通テスト版 受検地一覧表 (2019年10月時点)

都道府県	受検地	都道府県	受検地	都道府県	受検地	
北海道	札幌	東京	三鷹市	山口	山口	
	函館		府中市		下関	
	小樽		調布市	徳島	徳島	
	旭川		町田市		阿南	
	室蘭		小平市	香川	高松	
	釧路	横浜	丸亀			
	青森	帯広	神奈川	横須賀	愛媛	松山
		北見		川崎		宇和島
		苫小牧		相模原		新居浜
		稚内		新潟		今治
青森		新潟	上越	高知	高知	
弘前	佐渡	四万十				
岩手	八戸	富山	富山	福岡	福岡	
	むつ		高岡		北九州	
	盛岡	石川	金沢		筑後	
	宮古	七尾	筑豊			
宮城	大船渡・釜石	福井	福井	佐賀	佐賀	
	花巻・北上		敦賀		唐津	
	奥州・一関	山梨	甲府	長崎	長崎	
仙台	富士吉田	佐世保				
石巻	長野	諫早				
秋田	秋田・由利本荘	上田	対馬			
	大仙・横手・湯沢	松本	壱岐			
山形	大館・能代	岐阜	岐阜	五島		
	山形		高山	熊本		
福島	米沢	静岡	静岡	八代		
	福島・郡山		浜松	天草		
	会津若松	愛知	名古屋・豊田	大分	大分	
いわき	豊橋		中津			
茨城	水戸	三重	津	宮崎	宮崎	
	つくば・土浦		四日市		延岡	
栃木	宇都宮	滋賀	大津		都城	
	小山		彦根	鹿児島	鹿児島	
群馬	前橋	京都	京都		鹿屋	
	高崎		福知山		奄美大島	
	太田・桐生	大阪	大阪		種子島	
さいたま	堺		屋久島			
川越・所沢	豊中		喜界島			
千葉	千葉		高槻		徳之島	
	船橋・市川		枚方		沖永良部島	
東京	木更津	東大阪	与論島		沖縄	那覇
	千代田区	兵庫	神戸			石垣・宮古
	港区	奈良	豊岡	鹿児島	鹿児島	
	新宿区		奈良		鹿屋	
	文京区	橿原	奄美大島			
	墨田区	和歌山	種子島			
	目黒区	和歌山	和歌山		屋久島	
	大田区		田辺		喜界島	
	世田谷区	鳥取	新宮		徳之島	
	渋谷区		鳥取		沖永良部島	
	杉並区	米子	与論島			
	豊島区	島根	松江		沖縄	那覇
	北区		出雲	石垣・宮古		
	板橋区	浜田	岡山	広島	岡山	
	足立区	隠岐			津山	
	葛飾区	岡山	岡山	広島		
	八王子市		津山	東広島		
	立川市	広島	広島	福山		
	武蔵野市		福山			

「GTEC」大学入学共通テスト版は、2019年7月に実施した受検意向調査を踏まえ、現在、受検地の選定、準備に取り組んでおります。この一覧表は、2019年10月時点で確定している161の受検地です。

今後、申し込みの開始日(2020年3月11日)までに、更なる受検地の拡充に努め、追加の受検地が決定次第、随時更新いたします。

※実施回数は受検地によって異なります。
 ※申し込みの際の受検地の表示とは異なる場合があります。
 ※東京都については行政区で表示しております。

障がい等のある受験生への合理的な配慮 配慮内容

【ア】視覚に関する配慮事項

対象となる者	配慮する事項					必要な提出書類
	全ての技能において配慮する事項	リスニング	リーディング	ライティング	スピーキング	
①点字教育を受けている者 ②障がい程度等級が6級程度の者 ・良い方の目の矯正視力が0.15以下 ・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上	<ul style="list-style-type: none"> 試験室入口までの付添者の同伴 トイレ等における付添者の手配 本人の時間確認時における点字腕時計の使用 点字メモ用紙の使用 点字ディスプレイの持参使用 時間延長 別室受検 (時間延長や特別な配慮が必要な場合、全技能で、別室受検を実施) 	<ul style="list-style-type: none"> 点字問題冊子の使用 拡大文字問題冊子の使用 別室受検 点字用紙への解答 問題冊子の解答番号にチェックする解答 	<ul style="list-style-type: none"> 点字問題冊子の使用 拡大文字問題冊子の使用 別室受検 点字用紙への解答 問題冊子の解答番号にチェックする解答 	<ul style="list-style-type: none"> 点字問題冊子の使用 拡大文字問題冊子の使用 別室受検 点字用紙への解答 拡大解答用紙への解答 	<ul style="list-style-type: none"> 点字問題冊子・タブレット端末の使用 拡大文字問題冊子・タブレット端末の使用 	医師による記載のある申請書

【イ】聴覚に関する配慮事項

対象となる者	配慮する事項					必要な提出書類
	全ての技能において配慮する事項	リスニング	リーディング	ライティング	スピーキング	
①両耳の平均聴力レベル※が60デシベル程度の者 ※「両耳の平均聴力レベル」とは、右耳・左耳それぞれの平均聴力レベルであることを意味します。 ②上記以外で特別措置を希望する者	<ul style="list-style-type: none"> 試験開始・終了の明確な伝達 試験実施に関する手話もしくは文字による説明動画を搭載したタブレットや紙資材の準備 	<ul style="list-style-type: none"> 免除 補聴器、人工内耳の装着 時間延長 (必要と判断された場合) 別室受検 音声聴取の方法についての配慮 (ヘッドホンの使用/イヤホンの使用/スピーカー使用、連続方式) ヘッドホン等の装着補助 音声プレーヤーの操作補助 試験官の口頭指示の際の補助 			<ul style="list-style-type: none"> 免除 補聴器、人工内耳の装着 別室受検 音声聴取の方法についての配慮 (ヘッドホンの使用/イヤホンの使用/スピーカー使用、連続方式) ヘッドホン等の装着補助 音声プレーヤーの操作補助 試験官の口頭指示の際の補助 一部の問題に対して、問題カードの提供 	医師による記載のある申請書

【ウ】肢体不自由に関する配慮事項

対象となる者	配慮する事項					必要な提出書類
	全ての技能において配慮する事項	リスニング	リーディング	ライティング	スピーキング	
①体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ②両上肢の機能障がいがある者 ③①②以外で解答用紙にマークすることが困難な者 ④下肢障がい者	<ul style="list-style-type: none"> 試験室までの介助者の同伴許可 (試験時間除く) (監督者による補助は、症状によって都度ご相談) 会場に関する配慮 (バリアフリー会場、座席配置 (出入口付近等) など、症状によって都度ご相談) 座席配置 (車いす等スペース確保、出入口付近等) の配慮 特製机・椅子の持参使用又は試験場側での準備 (要相談の上で対応可否判断) 車いすの持参使用 つえの持参使用 文鎮などの補助用具の持ち込み 試験室入り口までの付添者の同伴 試験場への乗用車での入構 時間延長 別室受検 タブレット操作の補助 代筆解答 [※症状によって都度ご相談 (ライティングは個に応じた入力機器の持参使用や免除の案内もあり)] 	<ul style="list-style-type: none"> 拡大文字問題冊子 問題用紙への直接解答 問題用紙・解答用紙のページめくりの補助 音声聴取の方法についての配慮 (ヘッドホンの使用/イヤホンの使用/スピーカー使用、連続方式) ヘッドホン等の装着補助 	<ul style="list-style-type: none"> 拡大文字問題冊子 問題用紙への直接解答 問題用紙・解答用紙のページめくりの補助 	<ul style="list-style-type: none"> 拡大文字問題冊子 タブレットによるタイプ解答 (※個に応じた入力装置の使用は都度ご相談) 	<ul style="list-style-type: none"> ヘッドホン等の装着補助 音声プレーヤーの操作補助 拡大文字問題冊子・タブレット端末の使用 一部の問題に対して、問題カードの提供 [音 (音声) の聞き取りが困難な場合] 	医師による記載のある申請書

【エ】病弱に関する配慮事項

対象となる者	配慮する事項					必要な提出書類
	全ての技能において配慮する事項	リスニング	リーディング	ライティング	スピーキング	
病弱な者	<ul style="list-style-type: none"> 1階又はエレベーターが利用可能な試験室での受検 会場に関する配慮 (バリアフリー会場、座席配置 (出入口付近等) など、症状によって都度ご相談) つえの持参使用 試験室入り口までの付添者の同伴 試験場への乗用車での入構 別室受検 					医師による記載のある申請書

【オ】発達障がいに関する配慮事項

対象となる者	配慮する事項					必要な提出書類
	全ての技能において配慮する事項	リスニング	リーディング	ライティング	スピーキング	
発達障がいのある者	<ul style="list-style-type: none"> 時間延長 別室受検 使いやすい筆記用具、文房具の使用許可 蛍光灯等の光の過敏対策のためのサングラスや帽子、色付きのオーバーレイ等の使用許可 音の過敏対策のためのイヤーマフやノイズキャンセリングイヤホン等の使用許可 	<ul style="list-style-type: none"> 拡大文字問題冊子 問題用紙への直接解答 座席指定 (後列、出入口付近など) 音声聴取の方法についての配慮 (ヘッドホンの使用/イヤホンの使用/スピーカー使用、連続方式) ヘッドホン等の装着補助 音声プレーヤーの操作補助 	<ul style="list-style-type: none"> 拡大文字問題冊子 問題用紙への直接解答 	<ul style="list-style-type: none"> 拡大文字問題冊子 問題用紙への直接解答 	<ul style="list-style-type: none"> 音声聴取の方法についての配慮 (ヘッドホンの使用/イヤホンの使用/スピーカー使用、連続方式) 拡大文字問題冊子・タブレット端末の使用 一部の問題に対して、問題カードの提供 [音 (音声) の聞き取りが困難な場合] 	医師による記載のある申請書

【カ】その他の配慮事項 (【ア】～【オ】の区分以外の者)

対象となる者	配慮する事項					必要な提出書類
	全ての技能において配慮する事項	リスニング	リーディング	ライティング	スピーキング	
きつ音・発話障がいのある者					<ul style="list-style-type: none"> 時間延長や採点拠点への情報の事前連携 (症状に応じて、免除も可) ※公平性を考慮し、評価の観点はこの受験者と同様 	医師による記載のある申請書

2020年度「GTEC」CBTの実施日・受検地・検定料等

試験実施日	申込期間	受検期間	検定料
2020年5月24日（日）	2020年4月1日（水）～4月17日（金）	A	検定料は、9,900円（税込）といたします。 大学入試センターが定める経済的に困難な受験生を対象とした減免措置を行います。減免後の検定料は、上記金額から45%を減額した5,460円（税込）とさせていただきます。
2020年11月15日（日）	2020年9月23日（水）～10月9日（金）	C	

「GTEC」CBT 受検地一覧表（2019年10月時点）							
都道府県	受検地		都道府県	受検地		都道府県	受検地
北海道	札幌		石川県	金沢		岡山県	岡山
青森県	青森		福井県	福井		広島県	広島
岩手県	盛岡		山梨県	甲府		山口県	下関
宮城県	仙台		長野県	長野		徳島県	徳島
秋田県	秋田		岐阜県	岐阜		香川県	高松
山形県	山形		静岡県	浜松		愛媛県	松山
福島県	郡山		愛知県	名古屋		高知県	高知
茨城県	水戸		三重県	津		福岡県	福岡
栃木県	宇都宮		滋賀県	近江八幡		佐賀県	佐賀
群馬県	高崎		京都府	京都		長崎県	長崎
埼玉県	さいたま		大阪府	大阪		大分県	大分
千葉県	柏		兵庫県	神戸		熊本県	熊本
東京都	23区内		奈良県	奈良		宮崎県	宮崎
神奈川県	横浜		和歌山県	和歌山		鹿児島県	鹿児島
新潟県	新潟		鳥取県	鳥取		沖縄県	那覇
富山県	富山		島根県	松江			

※会場名は受検日の10日前までに受検票にてお伝えいたします。